

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人 常成福社会
総合福祉施設 丹沢自律生活センター

障害者支援施設「丹沢レジデンシャルホーム」

生活介護事業所「丹沢レジデンシャルホーム」

多機能型事業所「秦野ワークセンター」

居宅介護事業所「花鳥地域生活支援センター」

日中一時支援事業所「ときの家」

生活介護事業所「あじさい」

秦野市児童発達支援事業所「たんぽぽ教室」

相談支援事業所「丹沢自律生活センター総合相談室」

1. 法人・施設運営の概況

(1) 令和元年9月28日の理事会において、福祉サービスを必要とする障害当事者等に適切なるサービスが提供できるよう、地域の要望等を踏まえて地域福祉の推進を重点に、次のとおり第5次施設整備計画を策定しました。

・入所事業（障害者支援施設）の再編整備

【定員の変更】

変更前；入所56人＋短期入所4人＝定員60人

変更後；入所40人＋短期入所10人＝定員50人（10年後見込）

【整備の概要】

宿直室改修工事（41.33㎡）

・通所・訪問系事業の再編整備

【秦野ワークセンター】

秦野市北地区内に移転（新築工事）

【丹沢レジデンシャルホーム（通所）】

体験室の入浴設備工事

花鳥デイサービスセンターへ名称変更（令和2年4月1日）

【花鳥地域生活支援センター】

秦野市戸川から菩提に移転

・共同生活援助（グループホーム）の新設

【施設の概要】

定員；8人

場所；秦野市北地区内

(2) 栄養・給食管理ソフトの更新を行い、栄養ケアマネジメント及び食事提供の向上並びにシステム運用上の改善を図りました。

(3) 多機能型事業所秦野ワークセンターにおいて、平成31年4月25日に中央競馬馬主社会福祉財団助成金事業により事業活動用車輛を整備しました。

2. 理事会の開催状況

令和元年度の理事会は、4月、5月、6月、9月、11月、3月の計6回開催しました。また、各理事はそれぞれの専門分野において随時事務局への助言、意見具申を行いました。令和元年度における理事会の内容は次のとおりです。なお、第6回開催にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から対面による開催とせず書面により全理事が同意、全監事が確認の意思表示をされたため、決議があったものとみなされました。

(1) 令和元年度第1回理事会 平成31年4月19日（於丹沢自律生活センター）

報告事項

- ① 防火対象物点検報告特例認定の更新申請の結果について

議事

- 第1号議案 評議員の推薦について

(2) 令和元年度第2回理事会 令和元年5月25日（於丹沢自律生活センター）

報告事項

- ① 評議員選任・解任委員会における評議員選任決議の結果について
- ② 固定資産物品の整備完了について
- ③ 中央競馬馬主社会福祉財団助成金による送迎車両の整備の完了について
- ④ 防火対象物点検報告特例認定の更新申請の結果について
- ⑤ 理事長の職務執行報告について（定款第19条第3項）
- ⑥ 専務理事（業務執行理事）の職務執行報告について（定款第19条第3項）

議事

第1号議案 平成30年度事業報告書の承認について（定款34条第1項第1号及び第2号）

第2号議案 平成30年度社会福祉法人常成福祉会決算（貸借対照表及び収支計算書）の承認について（定款34条第1項第3号、第4号及び第5号）

社会福祉法人常成福祉会（社会福祉事業区分）

- ① 法人本部拠点区分決算
- ② 丹沢リビングホーム拠点区分決算
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分決算
- ④ 戸川サポートセンター拠点区分決算
- ⑤ あじさい拠点区分決算
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業たんぽぽ教室拠点区分決算
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分決算

- 第3号議案 平成30年度財産目録の承認について（定款34条第1項第6号）
- 第4号議案 監事監査の結果について（定款34条第1項）
- 第5号議案 役員の推薦について
- 第6号議案 定時評議員会の開催について（定款第13条第1項及び定款細則第7条第1項）

(3) 令和元年度第3回理事会 令和元年6月15日（於丹沢自律生活センター）

議事

- 第1号議案 理事長及び専務理事（業務執行理事）の選定について
- 第2号議案 役員の業務分担について

(4) 令和元年度第4回理事会 令和元年9月28日（於丹沢自律生活センター）

報告事項

- ① 福祉・介護職員等特定処遇改善加算の届出について

議事

- 第1号議案 社会福祉法人常成福社会各種規程等の改正（案）について
- 第2号議案 理事会決議事項について
 - ① 臨時任用職員の時間給適用基準（案）について
- 第3号議案 第5次施設整備計画（案）について

(5) 令和元年度第5回理事会 令和元年11月9日（於丹沢自律生活センター）

報告事項

- ① 理事長の職務執行報告について（定款第19条第3項）
- ② 専務理事（業務執行理事）の職務執行報告について（定款第19条第3項）

議事

- 第1号議案 令和元年度上半期事業報告について
- 第2号議案 令和元年度上半期収入・支出状況について

社会福祉法人常成福祉会（社会福祉事業区分）

- ① 法人本部拠点区分
- ② 丹沢ヴィレッジンシャルホーム拠点区分
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分
- ④ 戸川サポートセンター拠点区分
- ⑤ あじさい拠点区分
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業たんぼぼ教室拠点区分
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分

(6) 令和元年度第6回理事会 令和2年3月17日（定款第28条第2項の規定に基づく決議の省略）

報告事項

- ① 専決処分について
- ② 固定資産物品の整備について
- ③ 令和元年権利保障システム実施報告書について

議事

第1号議案 令和元年度社会福祉法人常成福祉会資金収支補正予算（案）について

社会福祉法人常成福祉会社会福祉事業区分

拠点区分資金収支補正予算（案）について

- ① 法人本部拠点区分資金収支補正予算（案）
- ② 丹沢ヴィレッジンシャルホーム拠点区分資金収支補正予算（案）
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分資金収支補正予算（案）
- ④ 戸川サポートセンター拠点区分資金収支補正予算（案）
- ⑤ あじさい拠点区分資金収支補正予算（案）
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業たんぼぼ教室拠点区分資金収支補正予算（案）
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分資金収支補正予算（案）

第2号議案 租税特別措置法第40条の規定の適用にかかる寄付財産（土地）の開発行為について

第3号議案 令和2年度社会福祉法人常成福祉会事業計画（案）について

- ・本部（丹沢自律生活センター）
- ・丹沢ヴィレッジンシャルホーム（施設入所支援、生活介護、短期入所）
- ・花鳥デパートセンター（生活介護）

- ・秦野ワークセンター（多機能型事業／生活介護・就労継続支援B型）
- ・花鳥地域生活支援センター
（居宅介護、重度訪問介護、移動支援、日中一時支援「ときの家」）
- ・あじさい（生活介護・日中一時支援）
- ・秦野市児童発達支援事業所たんぼぼ教室
- ・丹沢自律生活センター総合相談室
（特定相談支援・一般相談支援・障害児相談支援）

第4号議案 令和2年度社会福祉法人常成福祉会資金収支予算（案）について
社会福祉法人常成福祉会社会福祉事業区分
拠点区分資金収支予算（案）について

- ① 法人本部拠点区分資金収支予算（案）
- ② 丹沢リビングホーム拠点区分資金収支予算（案）
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分資金収支予算（案）
- ④ 戸川ポートセンター拠点区分資金収支予算（案）
- ⑤ あじさい拠点区分資金収支予算（案）
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業所たんぼぼ教室拠点区分資金収支予算（案）
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分資金収支予算（案）

第5号議案 役員の推薦について

第6号議案 評議員の推薦について

第7号議案 社会福祉法人常成福祉会各種規程等の制定等（案）について

- ① 社会福祉法人常成福祉会組織職制規程の一部改正（案）について
- ② 「丹沢リビングホーム」生活介護運営規程の一部改正（案）について
- ③ 社会福祉法人常成福祉会経理規程の一部改正（案）について
- ④ 社会福祉法人常成福祉会就業規則の一部改正（案）について
- ⑤ 社会福祉法人常成福祉会利用者負担金減免規程の一部改正（案）について
- ⑥ 社会福祉法人常成福祉会職員永年勤続表彰規程の制定（案）について

第8号議案 幹部職員等（法による管理者を含む。）の任命について

第9号議案 臨時評議員会の開催について

3. 評議員会の開催状況

令和元年度の評議員会は、6月、3月の計2回開催しました。令和元年度における評議員会の内容は次のとおりです。なお、3月の臨時評議員会の開催にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、対面による開催とせず書面により全評議員が同意の意思表示をされたため、決議があったものとみなされました。

(1) 定時評議員会 令和元年6月15日（於丹沢自律生活センター）

報告事項

- ① 平成30年度事業報告書の報告について（定款第34条第2項）

議事

第1号議案 平成30年度社会福祉法人常成福社会決算（貸借対照表及び収支計算書）の承認について（定款第34条第2項）

社会福祉法人常成福社会（社会福祉事業区分）

- ① 法人本部拠点区分決算
- ② 丹沢レジデンシャルホーム拠点区分決算
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分決算
- ④ 戸川ホームセンター拠点区分決算
- ⑤ あじさい拠点区分決算
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業たんぽぽ教室拠点区分決算
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分決算

第2号議案 平成30年度財産目録の承認について（定款第34条第2項）

第3号議案 役員の選任について（定款第11条第1項）

(2) 臨時評議員会 令和2年3月25日（定款第14条第4項の規定に基づく決議の省略）

報告事項

- ① 評議員の選任について
- ② 第5次施設整備計画について

議事

第1号議案 令和元年度社会福祉法人常成福社会資金収支補正予算（案）について（定款第33条第1項）

社会福祉法人常成福社会社会福祉事業区分
拠点区分資金収支補正予算（案）について

- ① 法人本部拠点区分資金収支補正予算（案）

- ② 丹沢リビングソーシャルホーム拠点区分資金収支補正予算（案）
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分資金収支補正予算（案）
- ④ 戸川サポートセンター拠点区分資金収支補正予算（案）
- ⑤ あじさい拠点区分資金収支補正予算（案）
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業たんぼぼ教室拠点区分資金収支補正予算（案）
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分資金収支補正予算（案）

第2号議案 令和2年度社会福祉法人常成福祉会事業計画（案）について（定款33条第1項）

- ・本部（丹沢自律生活センター）
- ・丹沢リビングソーシャルホーム（施設入所支援、生活介護、短期入所）
- ・花鳥デイサービスセンター（生活介護）
- ・秦野ワークセンター（多機能型事業／生活介護・就労継続支援B型）
- ・花鳥地域生活支援センター（居宅介護、重度訪問介護、移動支援、日中一時支援「ときの家」）
- ・あじさい（生活介護・日中一時支援）
- ・秦野市児童発達支援事業所たんぼぼ教室
- ・丹沢自律生活センター総合相談室（特定相談支援・一般相談支援・障害児相談支援）

第3号議案 令和2年度社会福祉法人常成福祉会資金収支予算（案）について（定款33条第1項）

社会福祉法人常成福祉会社会福祉事業区分
拠点区分資金収支予算（案）について

- ① 法人本部拠点区分資金収支予算（案）
- ② 丹沢リビングソーシャルホーム拠点区分資金収支予算（案）
- ③ 秦野ワークセンター拠点区分資金収支予算（案）
- ④ 戸川サポートセンター拠点区分資金収支予算（案）
- ⑤ あじさい拠点区分資金収支予算（案）
- ⑥ 秦野市児童発達支援事業たんぼぼ教室拠点区分資金収支予算（案）
- ⑦ 丹沢自律生活センター総合相談室拠点区分資金収支予算（案）

第4号議案 監事の選任について（定款第11条第1項第1号）

4. 監事会の開催状況

監事会は次のとおり開催しました。また、監事は理事会および評議員会にも必ず出席し、理事会終了後には必ず事業運営、予算経理および帳票整理等について随時事務局に指導を行いました。

- (1) 令和元年5月23日；当該会計年度にかかる監事監査(事業報告及び計算書類、並びにその附属明細書)の調査及び検討

5. 評議員選任・解任委員会の開催状況

令和元年度の評議員選任・解任委員会は、5月、3月の計2回開催しました。令和元年度における評議員選任・解任委員会の内容は次のとおりです。

- (1) 令和元年5月23日；理事会推薦の評議員候補者1名に対する評議員選任決議
- (2) 令和2年3月19日；理事会推薦の評議員候補者1名に対する評議員選任決議

6. 職員の状況 令和2年3月31日現在の職員の状況は次のとおりです。

施設 事業	定員（常勤換算）				現員						令和元年度中の採用・退職他						資格取得状況						生活員の資格取得状況		
	国又は サービス 提供区分 の配置	県	市	計	常勤 換算 （計）	実 人 員 数 （計）	常勤				採用		退職		雇用変更		社会 福祉 士	介 護 福 祉 士	実 務 者 研 修	保 育 士	ヘルパー 1級	ヘルパー 2級	介 護 職 員 基 礎 研 修 終 了	常 勤	非 常 勤
							正 職	嘱 託	嘱 託	臨 任	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤	常 勤	非 常 勤									
丹沢入所 (短期入所 含む)	38.5		[2]	38.5	60.2	71	46	3	5	17	6	2	1	3	0	0	8	27(6)	1	6(2)	0	11(5)	1	25/32	11/14
丹沢通所	5.9	—	—	5.9	8.2	13	5	0	0	8	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	7(6)	0	4/4	6/8
秦生活	2.1			2.1	4.8	6	2	0	0	4	0	0	0	1	0	1	1(1)	2(1)	0	2(1)	0	1	0	2/2	3/4
野就労	1.6			1.6	2.8	4	1	0	0	3	0	3	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1/1	0/3
あじさい	4.7			4.7	7.0	11	4	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	8(7)	0	0	0	0	0	3/3	7/7
花鳥	2.7	—	—	2.7	2.9	5	2	0	0	3	0	2	0	2	0	0	0	3(1)	0	1	0	3(2)	0	2/2	3/3
ときの家	0.1	—	—	0.1	0.7	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/0	0/1
たんぽぽ	—	—	9(6)	9(6)	7.5	12	3	0	2	7	2	6	1	2	0	0	0	3(2)	0	3(3)	0	1	0	1/2	4/7
総合相談室	0.2	0.8	1.0	2.0	3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	54.4	0.8	10(6)	65.2	97.1	123	63	3	7	50	8	15	2	9	0	1	10(1)	47(17)	1	12(6)	1	23(13)	1	38/46	34/47
																								82%	72%

※「令和元年度中の採用・退職他」の雇用変更欄は、平成31年4月1日及び期中途中で転換した人数を示す。

※丹沢（障害者支援施設）の市換算[2]名は、サービス提供区分に応じた配置数が国の配置基準人数（22.5名）に市換算（2名）を加算した人員を超えた配置になっているため計に含めない。

※ときの家は、専任の職員配置のみ示す。兼務（常勤2名・臨任2名）配置職員は、主に従事する事業所の配置とするため、常勤換算職員数のみを計上する。

※相談支援事業の兼務（常勤5名）配置は、常勤換算配置職員数のみを示す。

7. 令和元年度の重点目標と主な取組

<p>[常成福祉会]</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員処遇体系の見直しと適正化 未来志向の経営管理 <p>[丹沢レジデンシャルホーム]</p> <ol style="list-style-type: none"> 居住者の余暇支援の充実 サービス提供体制の見直しと確認 居住者及び職員の健康管理 居住者の満足度を意識した食事の提供 <p>[丹沢レジデンシャルホーム（通所）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員の育成 個別支援の充実 法令遵守と権利擁護の徹底 <p>[秦野ワークセンター]</p> <ol style="list-style-type: none"> 意欲的な作業環境の整備 リスクマネジメントの意識を高め、事故防止を図る 職員育成と作業支援体制を充実 <p>[あじさい]</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全で安心につながる丁寧な事業運営 地域ニーズに応じた事業展開 <p>[花鳥地域生活支援センター]</p> <ol style="list-style-type: none"> 契約利用者の拡大 利用者のニーズに沿ったサービスの提供 人員確保と職員の育成 <p>[とぎの家]</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全で安心なサービスを提供 社会資源の変化に沿った柔軟な体制と整備 地域交流事業の拡充 <p>[秦野市児童発達支援事業所たんぼ教室]</p> <ol style="list-style-type: none"> 安定した事業運営と職員育成 保護者支援の充実 各種法令に沿ったサービスの提供 <p>[丹沢自律生活センター総合相談室]</p> <ol style="list-style-type: none"> サービス等利用計画を活用した質の高い相談支援の展開 関係機関と連携し、地域の相談支援体制を高める 障害当事者の権利が保障される地域づくり 	<ol style="list-style-type: none"> 働き方改革関連法に沿った適正な処遇体系を確立し、人材確保・定着に努めました。 新たな時代における法人運営の検討、事業運営及び経営の透明性をさらに高められるよう努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 居住者とのかかわり、支援場面から得た思いや情報を活用しながら個々に即した余暇支援の提供に努めました。 職員の勤務形態や支援体制を見直し、生活支援や業務を遂行できるよう努めました。 居住者の健康を維持できるよう、感染症対策を含め保健医療担当及び栄養管理担当と情報を共有し、支援及びサービスを提供しました。 衛生及び安全面を踏まえ、栄養ケアマネジメントを活用し、食事提供の満足度を高められるよう努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 利用者の思いや状態を振り返り、共有する機会を設け、職員がチームを意識してサービスを提供できるよう努めました。 利用者の思いの表出を積極的に促し、多様なニーズに応えられるよう努めました。 関係法令に沿った事業を運営すること、利用者の権利を保障する為に権利保障システムを活用し、実践できるよう努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 利用者一人ひとりの主体性を尊重し、それぞれの目標が達成できるようにサポートできるよう努めました。 職員一人ひとりの気付きを共有及び検証し、重大アクシデントを未然に防止できるよう努めました。 就労の場としての支援体制を構築していくため、作業内容に即した専門性を高めることができるよう努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 利用者及びその家族や関係機関との連携に努め、個々の身体状況を把握し、安全で安心できるサービスの提供に努めました。 医療的ケアを要する方々のニーズを整理し、さらなる受入体制の整備に努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 相談支援事業所等の関係機関と連携し、地域における潜在的ニーズに応えられる事業運営に努めました。 利用者からの一つひとつの相談に応じていくため、柔軟かつ効率的なサービスの提供に努めました。 安定した事業運営に向け人材を確保し、職員の専門性を更に高めていけるよう育成に努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 利用児（就学児童）一人ひとりの成長に合わせ、家族との連携を図り安全で安心なサービスの提供に努めました。 県立秦野養護学校の肢体クラス開設状況に応じて、利用者の受入体制や送迎方法を検討し、実施しました。 地域と事業所との関係性を高め、相互に連携しながら社会貢献ができるよう努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 事業運営、職員体制を見直しながら、人材を育成する体制を整えられるよう努めました。 保護者からの相談に対し、関係機関との連携を図り、児童の成長を支援できるよう努めました。 児童発達支援ガイドラインや各種法令、委託契約に応じた早期療育の提供を図り、サービスを提供できるよう努めました。 <ol style="list-style-type: none"> 障害児者に対する良質なサービス等利用計画、障害児支援利用計画の作成に努め、相談支援を展開しました。 秦野市障害者支援懇話会相談部門、秦野市委託相談支援事業所連絡会等に参加し、秦野市の相談支援体制を強化する為に協力しました。 秦野市内における官民の関係機関と連携し、地域の権利擁護体制の充実に努めました。
---	--

8. 利用者の契約状況（月別）

（1）丹沢レジデンシャルホーム

①障害者支援施設※（ ）内はミドル入所利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
初日在籍	54	54	54	54	54	53	53	53 (1)	53	53	53	53		
入所	0	0	0	0	0	0	0 (1)	0	0	0	0	0	0 (1)	1
退所	0	0	0	0	1	0	0	0 (1)	0	0	0	0	1 (1)	2
月末在籍	54	54	54	54	53	53	53 (1)	53	53	53	53	53		

②短期入所事業所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
人数	10	12	16	14	12	11	13	12	10	9	7	7	133	144
日数	29	34	45	43	38	31	39	36	33	30	25	26	409	659

（2）丹沢レジデンシャルホーム（生活介護事業所）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開所日数（日）	21	21	20	22	18	19	21	20	20	19	18	21	240	242
登録者数（人）	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	253	243
予定者数（人）	261	257	244	264	221	236	287	241	236	226	213	232	2918	2601
利用者数（人）	220	207	199	230	176	201	204	196	176	154	149	173	2285	2288
利用率	84.30%	80.50%	81.60%	87.10%	79.60%	85.20%	71.10%	81.30%	74.60%	68.10%	70.00%	74.60%	78.30%	87.90%

（3）秦野ワークセンター（多機能型事業所） 上段；生活介護 下段；就労継続支援B型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開所日数（日）	21	21	20	22	18	19	21	21	20	19	18	21	241	241
	21	21	20	22	18	19	21	21	20	19	18	21	241	241
登録者数（人）	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156	154
	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	14	14	162	152
予定者数（人）	245	226	232	256	209	221	237	237	224	215	202	234	2738	2763
	227	225	216	237	193	204	218	216	208	197	186	221	2548	2386
利用者数（人）	213	204	184	221	171	183	219	224	206	191	180	221	2417	2419
	203	192	194	207	175	182	214	212	176	169	157	208	2289	2118
利用率	86.90%	90.30%	79.30%	86.30%	81.80%	82.80%	92.40%	94.50%	92.00%	88.80%	89.10%	94.40%	88.30%	87.50%
	89.40%	85.30%	89.80%	87.30%	90.70%	89.20%	98.20%	98.10%	84.60%	85.80%	84.40%	94.10%	89.80%	88.80%

(4) あじさい

①生活介護事業所

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
開所日数(日)	21	20	20	22	18	19	21	20	20	19	18	21	239	241
登録者数(人)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	143	144
予定者数(人)	214	204	203	224	183	194	213	203	203	193	177	188	2399	2398
利用者数(人)	162	153	153	176	148	152	158	149	158	146	143	151	1849	1786
利用率	75.70%	75%	75.40%	78.60%	80.90%	78.40%	74.20%	73.40%	77.80%	75.60%	80.80%	80.30%	77.10%	74.50%

②日中一時支援事業所(登録者2名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均数	前年度
利用児数	12	14	13	13	12	12	10	7	7	7	7	1	9.6	8.5

(5) 花鳥地域生活支援センター(居宅介護事業所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度内月平均	前年度月平均
身体介護	10	10	10	10	10	10	10	11	12	12	12	11	11.1人	12.4人
家事援助	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0人	5.8人

(6) ときの家(日中一時支援事業所)

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均数	前年度
成人	2	3	2	4	3	3	3	4	2	3	3	3	2.9人	4.9人
児童	53	52	54	66	56	46	38	47	35	57	57	54	51.2人	52.3人
送迎	41	35	36	25	—	30	29	34	22	24	42	3	29.1人	35.6人

(7) 秦野市児童発達支援事業たんぽぽ教室（児童発達支援事業所）

登録クラス	うさぎ (2歳児)		ぞう (3歳児)		ばんび (肢体)		いるか (4歳児)		くじら (5歳児)		登録者数総計		前年度	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
男女別登録数	12	2	13	3	1	3	5	3	11	2	42	13	38	7
計	14		16		4		8		13		55		45	
登録解除者数	0		2		0		0		0		0		0	

(8) 丹沢自律生活センター総合相談室（相談支援事業所） ※括弧内は前年度実績

①サービス等利用計画作成	96件	(133件)
モニタリング報告書作成	161件	(106件)
②障害支援区分認定調査	34件	(40件)
③支援内容別の状況		
● 福祉サービスの利用等に関する支援	1,865件	(1,544件)
● 障害や症状の理解に関する支援	317件	(89件)
● 健康・医療に関する支援	1,004件	(875件)
● 不安の解消・情緒安定に関する支援	502件	(379件)
● 保育・教育に関する支援	255件	(83件)
● 家族関係・人間関係に関する支援	490件	(297件)
● 家計・経済に関する支援	146件	(169件)
● 生活技術に関する支援	468件	(545件)
● 就労に関する支援	96件	(75件)
● 社会参加・余暇活動に関する支援	64件	(103件)
● 権利擁護に関する支援	351件	(275件)
● その他	518件	(273件)
合 計	6,076件	(4,707件)